

[奨励賞] 幹周用草刈機「クワガタモアー KU350」

株式会社オーレック

〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22

TEL. 0943 (32) 5002

<https://www.orec-jp.com/>



代表取締役社長
今村 健二氏

幹や支柱を包み込み、幹周りの雑草だけを刈る「クワガタモアー」を開発した。幹の太さに合わせてアームが開閉し、直径1センチ-35センチメートルまでの支柱や幹周りの雑草を1度の前後進で刈る。刈取部は円形のカバーと、カバー内側に配置されたナイフの2重構造。カバーだけが幹に触れ、その下のナイフで雑草を刈り取るため幹にナイフが当たりにくい仕組み。

刈取部は機械の前方にあるため低い枝下でも作業者がかがむことなく草刈りを行える。これまでは除草剤をまくか、刈払機の使用が一般的だった。刈払機は刃で木を傷つけたり、支柱を切断しないように、慎重に作業をする必要があった。本製品は幹を1度包み込んだだけで雑草が刈れる。前後進の切替は手元のレバーを握るだけ。動作が少ないため身体が安定しやすく、女性や高齢者でも楽に草刈りが可能だ。両方のナイフは内回り回転なので、作業時に巻き込まれた小石が飛散することが少なく安全性も高い。

ナイフはナイロンコードとオーレックが独自に開発した樹脂ナイフ(非金属ナイフ)を併用。太い草は樹脂ナイフ、幹の近くはナイロンコードで刈る。先端の刈取部だけを上に反転できるので、ナイフの交換も容易。実際に使用している農家からは、除草剤の使用量が減少したとの声もあり、作業者の農薬被ばくのリスク軽減や栽培過程における土壌や水環境の保護など、自然環境にも貢献している。

